

【特色ある学校づくりに向けて】

1 小学校と連携した教育

下石神井小学校と連携をし、9年間を見越した教科領域等の指導、生活指導、進路指導を行う。

- (1) 小・中学校の教員同士が教育観の交流を通して相互理解を深め、それぞれの発達段階に応じた教育を推進する。
- (2) 新学習指導要領に正対した研究を5つの分科会を通し、授業を中心に一年間を通して実践的に行う。
- (3) 目標連携、行動連携、情報連携、方法連携の4つの視点で小中学校の相互理解を深める。

2 地域に根ざした学校

地域との共生を図る機会を教育課程に配置し、生徒自らが生き方を学ぶ学習を通して、豊かな社会性を養うと同時に地域理解を深める。

- (1) 地域にある特別養護老人ホームとの連携を図り、福祉体験活動を通して自己有用感等を培う機会を設ける。
- (2) 地域の町会との連携を図り、防災体験学習を通して自己有用感等を培う機会を設ける。
- (3) 地域の商店会との連携を図り、職場体験学習を通して自己有用感等を培う機会を設ける。
- (4) 教科、領域、総合的な学習や部活動等の充実を図るために多様な関係機関との連携を図り、充実した教育内容となるように創意工夫を凝らす。

3 個に応じた指導

学力向上を図るために基礎・基本の定着および知の活用力を伸ばす指導を工夫する。

- (1) 英語・数学において少人数指導を生かした授業形態を工夫して実施する。
- (2) 全教科指導において、授業改善推進プランを立案し実行することにより指導力向上を目指す。
- (3) 道徳・特別活動・総合的な学習・進路・人権・食育に関する全体計画を立案し、意図的・計画的に年間を通じて適切に指導する。
- (4) 多様な教科等の学習成果を展示場説コーナーにて公開し、鑑賞能力を高めると同時に豊かな情操を養う。
- (5) 特別支援教育に関する理解を深めるために、校内委員会を週一回は開き、必要な情報を共有した上で個に応じた指導の徹底をはかる。

学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

学年月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
1	17	17	22	13	5	19	21	18	18	15	19	18	202
2	18	17	22	13	5	19	21	18	18	15	19	18	203
3	18	17	22	13	5	19	21	18	18	15	19	15	200
備 考	第1学年は入学式が4月7日であるため、第2学年より1日少ない。 第3学年は卒業式が3月19日であるため、第2学年より3日少ない。 開校記念日は5月1日。また、10月31日に文化発表会を行うため10月が1日多く、11月が1日少なくなっている。												

(2) 各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の年間授業時数配当表

区分			学 年	1	2	3
各 教 科	必修 教科	国語	140	105	105	
		社会	105	105	85	
		数学	140	105	105	
		理科	105	105	105	
		音楽	45	35	35	
		美術	45	35	35	
		保健体育	90	90	90	
		技術・家庭	70	70	35	
		外国語（英語）	105	105	105	
	選択 教科	小計	845	755	700	
		国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語（ ）	15			
		国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語（英）		85		
		国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語（英）			140	
道徳			35	35	35	
特別活動（学級活動）			35	35	35	
総合的な学習の時間			50	70	70	
総計			980	980	980	
備考						
ア 1単位時間 50分とする						

備

考

イ 選択教科

	選択可能 教科数	開設教科名 及び 教科コース数	配当時間		開設期間
第 1 学 年	1	・保健体育(1)【学校選択】	1 5 時間		通年
第 2 学 年	3	・保健体育(1)【学校選択】	1 5 時間	8 5 時間	通年
		・英語(1)【学校選択】	3 5 時間		通年
		・音楽(1)	3 5 時間		通年
		・美術(1) ・技術・家庭(2)			
第 3 学 年	4	・保健体育(1)【学校選択】	1 5 時間	1 4 0 時間	通年
		・英語(1)【学校選択】	3 5 時間		通年
		・数学(1)【学校選択】	3 5 時間		通年
		・音楽(1) ・美術(1) ・技術・家庭(2)	5 5 時間		通年

ウ 総合的な学習の時間

- ・1 学年 5 0 時間、2 学年 7 0 時間、3 学年 7 0 時間実施する。
- ・1 年ではボランティア等の領域で個人テーマを決め、学習を進め、校外学習に発展させる。
- ・2 年では職場体験を通じて職業について考えを深める。また、より広い分野から個人のテーマを決め、学習する。
- ・3 年では校外学習と関連をさせながら実施、特に文化や歴史に結びつけて課題を発見、学習する。
- ・全学年で進路に関わる実践をする。
- ・全学年ともに、特別養護老人ホームへのボランティア活動を行う。

エ 特別活動

- ・特別活動は、望ましい人間の育成を目指して、内容の充実及び時数の確保を図る。
- ・学級活動は 3 5 時間実施する。

オ その他

- ・学校選択『保健体育』は各学年、体づくり運動およびダンスの発展的内容
- 学校選択『英語 2 年』は文法、『英語 3 年』は文法および読解力の向上
- 学校選択『数学』は基本的内容の定着と応用力の向上

をそれぞれ目的として開設する。